

2016/10/25（火） 「都市農地活用支援センター 定期講演会 2016」を開催しました

本講演会に多数の方にご参加いただきました。改めて御礼申し上げます。

さて、本講演会は、都市農地の関係者をはじめとして幅広い層の方に、都市における貴重な資源である農地の役割と利用・保全のあり方を考える契機としていただくため、毎年、国土交通省が提唱する「土地月間」に併せて実施しています。

今回は、昨年4月成立した「都市農業振興基本法」とそれを受けて今年の5月に閣議決定された「基本計画」に関する情報提供といたしまして、「都市農業振興基本法・基本計画を受けた国の取り組み状況」について、国土交通省都市局都市計画課の野村課長補佐からご講演いただきました。

また、講演1では、「都市農業・都市農地の今後の可能性（関西の事例を踏まえて）」というテーマで大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科教授・研究科長の増田 昇氏からご講演いただきました。

さらに、講演2では、本講演会で毎年恒例となっている定期借地権について「定期借地権活用についての新たな視点」というテーマで定期借地権推進協議会運営委員長の大木祐悟氏から「公的機関における事業用定期借地権の活用状況について」ご講演いただきました。

